



ひと、つながる。
墨田区

すみだ 区議会だより

2021.11.5 NO. 223

発行：墨田区議会事務局
130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号 ☎5608-6352
<https://www.city.sumida.lg.jp/kugikai/>

【主な内容】

- 1面 9月議会のもよう／区内施設調査
- 2面 代表質問（自民党・公明党）
- 3面 代表質問（共産党）／政務活動費について
- 4面 一般質問（6人）
- 5面・6面 墨田区議会に関するアンケート集計結果
- 7面 一般質問（1人）／特別委員会の活動／7月緊急議会のもよう／すみだゼロカーボンシティ2050宣言
- 8面 常任委員会の活動
- 9面 常任委員会の活動／意見書／議員研修会
- 10面 議決議案等の審議結果／決算を審査しています／今後の会議日程（予定）

区議会だよりHP



9月議会

新保健施設等複合施設建設事業費を 含む補正予算などを可決

墨田区議会は、令和3年度定例会9月議会を9月9日から9月30日までの22日間にわたって開きました。

9月9日 本会議

自由民主党、公明党及び日本共産党が、それぞれ会派を代表して代表質問を行いました。

9月10日 本会議

5人の議員が一般質問を行いました。

9月13日 本会議

2人の議員が一般質問を行いました。
続いて、区長提出議案8件の提案説明があり、所管の各常任委員会に審査を付託しました。

9月15日・21日・22日・24日 各常任委員会

本会議で審査を付託された議案等について、各常任委員会で審査しました。

9月27日 墨田区基本計画調査特別委員会

主要な公共施設等整備事業の進捗状況等について、調査・検討しました。

9月30日 本会議

区長提出議案1件の撤回について説明があり、これを承認しました。
続いて、区長提出議案7件について、所管の常任委員会から審査報告があり、墨田オンブズマン及び日本共産党の議員

が討論を行った後、いずれも原案どおり可決しました。

次いで、区長から令和2年度各会計歳入歳出決算4件が提出されたため、決算特別委員会を設置して審査を行うこととしました。

また、区長から追加提出された議案「墨田区教育委員会教育長任命の同意について」外1件について、提案説明があり、原案どおり同意しました。

さらに、議員提出議案「出産育児一時金の増額に関する意見書」を原案どおり可決しました。



本会議最終日（採決のようす）

区内施設の調査を行いました

子ども文教委員会【10月5日】

両国子育てひろばなど、5か所を調査しました。



区民福祉委員会【10月6日】

すみだ障害者就労支援総合センターなど、4か所を調査しました。



地域産業都市委員会【10月7日】

すみだリサイクルセンターなど、5か所を調査しました。



企画総務委員会【10月8日】

千葉大学墨田サテライトキャンパスなど、3か所を調査しました。



※新型コロナウイルス対策を十分に行った上で実施しました。

代表質問

区政を問う!

新型コロナウイルス感染症に係る施策について伺う



自由民主党 坂井 ひであき



映像配信HP

問 ①新型コロナウイルスワクチン接種について、若年層等の予約状況も含めた進捗状況と、3回目接種の情報収集、対応について伺う。②国を挙げてDXに取り組みされるが、新型コロナウイルスの課題等と医療機関のICT推進についての考えは。③区では担当の異なる職員が保健所をサポートする業務を行っているとのこと。その業務内容と一段落した後の庁内体制は。また、職員のメンタルケア等も重要と考えるが、その取組は。④4月に千葉大学墨田サテライトキャンパスがオープンした。コロナ対策における大学との連携は、どのように進んだのか。また、人流データの分析と今後の連携について伺う。⑤キャッシュレス決済促進・ポイント還元事業の実施意図と期待する効果は。また、スマホ対応が難しい方々への配慮等について伺う。

答 ①9月に入り20代及び10代の予約が多くなっている。9月末で2回目接種も対象者の80パーセントを超える見込みである。3回目接種は、情報収集に努め、迅速に対応できるように検討している。②ICTの基盤が整っていないため、情報共有や状況分析、施策への反映等が難しかった。今後も各医療機関におけるICTの取組を支援していく。③各課の職員が接種券再発行や集団接種会場の管理運営等、様々な業務をサポートしている。今後の組織や体制は感染状況を確認しながら柔軟に対応していく。職員の相談体制を整備しており、メンタルケアの更なる充実を図っていく。④キャンパス1階を近隣病院の接種会場として活用し、千葉大学の学生が誘導案内を行うなどサポートしている。同大学の教員によるデザインの知見を活用した案内・誘導サインを作成し区内の接種会場等で使用している。また、千葉大学予防医学センターと連携し、錦糸町駅周辺等の人流の分析等を行っている。結果を活用して今後の感染症対策に生かす。⑤消費喚起を促す必要性等を勘案して実施を検討し、感染防止対策を徹底すれば事業実施は可能と判断した。対象店舗が増え、前回以上の経済波及効果を期待する。今後、消費喚起対策を実施する際には、緊急事態宣言下により制約のあった事業者への対応や交通系ICカード等を使ったポイント還元事業等を検討していく。

千葉大学接種会場のようす



令和4年度予算編成に関する基本的な考え方について

問 ①都区財政調整交付金について、来年度の普通交付金の動向をどのように想定しているのか。また、特別交付金は当初予定どおり確保できる見込みなのか。②昨年は予算編成の見積り時に、マイナス5パーセントシリングを通過していたが、令和4年度の予算編成では従来の規模を超えるように求めるにとどめている。この方針についての区長の所見は。③今後、新型コロナウイルス対策として、各種経済対策や感染症対策の施策が国や都から示され、予算措置されることが予想される。その際に十分対応できるよう、情報収集に努め、職員体制等を速やかに整えることを期待する。

答 ①財政調整交付金の原資である市町村住民税法人分は、景気の影響を直接的に受けるため、普通交付金だけでなく特別交付金も当初予算額を確保できない可能性がある。現時点で想定は困難だが、協議の動向等を見極めながら、財政運営に当たっていく。②既存事業の徹底した見直しや、これまで以上の創意工夫による事業執行の効率化等により、歳出額の圧縮を図っていく。③今後もポストコロナを見据え、区民生活や地域経済を支援する施策を展開するため、引き続き、国や都の動向など、情報収集に努め、職員体制も含め迅速に対応していく。

問 今後マイナンバーカードの保有率が高まっていく状況で、区民サービス全体にどう活用していくのか。オンライン申請の拡充に取り組む予定である。様々な活用策を速やかに検討しサービス向上に努める。外郭団体における内部統制制度の導入に向けた検討を続けることを求める。

抗体カクテル療法の拡充及び病床の確保について



公明党 加納 進



映像配信HP

問 抗体カクテル療法は、新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐ切り札として期待されている。本区では、都に先駆ける形で、病院側の協力を得て病床を20床確保し、さらに疑似症病床(検査結果が判明していないが、陽性と疑われる患者を収容するための病床)として確保していた81床のうち33床を活用して、抗体カクテル投与のための一泊入院を開始したとの報告があった。これを踏まえ、①本区における抗体カクテル療法の導入経緯と実施状況、その効果について伺う。②新薬ロナプリーブを用いたカクテル療法を進めるため、残りの疑似症病床の活用検討及び拡充を求める。③現時点におけるロナプリーブの確保状況について報告を求める。また、迅速かつ十分な供給体制の確保について、国に強く要望するべきと考えるがどうか。

答 ①抗体カクテル療法に使用する薬剤が特例承認されたことを受けて、区からの要請に基づき、区内5か所の医療機関が登録し、7月27日から順次開始した。9月8日までで70人が投与を受けている。入院又は死亡のリスクを71パーセント抑制し、症状改善期間が4日間短縮できたなど、有効性を認めている。②区内の二次救急病院が持つ疑似症病床81床のうち33床程度を活用して、ロナプリーブを用いたカクテル療法などを行う緊急対応病床の確保を進めている。更なる病床の拡充については、今後の感染状況を踏まえ、引き続き要請していく。③この薬剤は登録医療機関で確保する体制となっており、現状では区内に十分供給さ

問 昨年12月、出資、経営、労働を一体化した協同労働を行う組織に法人格を与える「労働者協同組合法」が制定された。協同労働は、従来より主体性のある働き方を可能にするもので、福祉の担い手不足の解消や新たな雇用の創出の場として期待されている。今後、区として多層的な支援体制の構築が重要となるが、①庁内横断的な連携体制、②支援のためのプラットフォームの設立、③地域力として施策の中でどのように位置付けていくのかについて、区長の考えを伺う。

答 ①来年10月の法施行に向けて、関係部署が連携して協議の場を設け、調査研究を進め、情報や課題の共有を図りながら理解を深めていく。②区内の実情に応じ、協同労働の起業ニーズの動向を注視しながら必要性を検討していく。③地域課題を解決し、地域の活力を維持していくためには、様々な分野での担い手づくりが必要であるため、引き続き調査し、区政における位置付け等を検討していく。

障害者等が参加するイベント開催時の簡易ベッド設置について

問 国のバリアフリー設計のガイドライン「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」では、車椅子使用者用便房の広さ確保とともに、ユニバーサルシート(大人用ベッド)の設置が推奨されている。この趣旨を踏まえ、既存施設で障害者等が参加する行事を行うときは、仕切りやテント等を用意し、その中に簡易ベッドの設置を求める。これまでも要望に応じて設置してきたことは承知しているが、これは合理的配慮の範囲に含まれると考えられるので、対応することを原則とするべきである。

答 既存施設で障害者等が参加する行事において、簡易ベッド等を設置することは、共生社会の実現や障害者差別解消法の趣旨からも必要であると考えられる。行事や施設の状況等を考慮し、可能な限り対応していく。



ひきふね図書館に設置されているユニバーサルシート(大人用ベッド)

問 区民のライフステージに合わせて必要な情報を能動的に提供する「プッシュ型行政サービス」の構築を目指すべきと考えるがどうか。

答 まずはマイナポータルのお知らせ機能等の活用を検討し、利用頻度の高い分野から、プッシュ型行政サービスの提供に取り組んでいく。



統廃合予定の向島保健センター

問 ①コロナ危機で政治、行政、社会のゆがみとせい弱さが明らかになった。今こそ新自由主義的政策からの転換を図り、命と健康を守るケアに手厚い区政を実現するべき。あわせて、向島保健センターまで廃止しようとしている行財政改革と公共施設マネジメントを抜本的に見直すべき。②SDGsの中心は「貧困の克服」と「持続可能な社会」の実現であり、区の基本計画でもこれを重視する必要がある。「貧困対策」として、格差拡大と貧困連鎖の防止を柱に据えたい。③男女の生涯賃金には約1億円の格差が生じており、賃金格差解消がジェンダー平等社会の土台を築くことになる。区としてあらゆる分野でのジェンダー平等推進を基本計画の柱に掲げること

新型コロナウイルスの教訓を踏まえ ケアに手厚い区政への転換を



日本共産党 山下 ひこみ



映像配信HP

情報保護をないがしろにしているなど、致命的な問題がある。デジタル化は中間改定後の基本計画でも掲げられると考えるが、問題点を認識した上で、区の基本的な考え方を明らかにし、区民生活の利便性向上に真に役立つものに限ること、個人情報保護を徹底することを基本に据えるべき。

問 ①新型コロナウイルスの感染伝ばの鎖を断つため、大規模検査を実施して無症状感染者をいち早く見つけ、隔離・保護すべき。「いつでも、どこでも、無料で」PCR検査等を受けられる体制確立を強く求める。保育園や幼稚園、学校での集中的な行政検査も実施すべき。②区として、事業者が営業を継続できるよう固定費を助成する「家賃等支援給付金」等を創設すること、生活困窮者に対し様々な支援策を講ずること、ひとり親家庭等への食料支援の実施と、この支援に取り組む団体等への支援拡充等を強く求める。

を図る。④行政手続のオンライン化等は、国の「自治体DX推進計画」において、重点的に取り組むべきこととなっている。個人情報保護と区民の利便性向上の観点から、細心の情報セキュリティ対策を講じ、推進していく。



政務活動費について

政務活動費とは

地方自治法や「墨田区議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派に対し、交付しています。

[交付額] 月額140,000円 × 会派所属議員数 × 月数

支出できない主な用途

- ・ 政党活動、選挙活動、後援会活動に伴う経費
・ 私的経費（慶弔せん別、冠婚葬祭、宗教活動、その他私用業務等）
・ 飲食や懇親を主たる目的としたもの（新年会、賀詞交歓会、懇親会、周年行事等）

支出項目の説明

Table with 2 columns: 支出項目, 説明. Rows include 調査研究費, 研修費, 会議費, 資料作成費.

Table with 2 columns: 支出項目, 説明. Rows include 資料購入費, 広報広聴費, 要請・陳情活動費, 事務費, 人件費.

収支報告書等の提出について

政務活動費の交付を受けた会派は、収入及び支出に関する収支報告書を作成し、提出しなければなりません。収支報告書には、全ての支出に関する領収書等の証拠書類の原本を添付する必要があります。

収支報告書等の公表について

墨田区議会図書室（墨田区役所15階）では、過去5年分の収支報告書及び領収書等の証拠書類の写しを閲覧することができます。また、墨田区議会ホームページでも、過去5年分の収支報告書及び領収書等の証拠書類の写しを公表しています。

令和2年4月～令和3年3月分の会派別収支状況

単位：円

Large table showing financial status by party for various items like 収入, 支出, 預金利息, etc.

※墨田区議会公明党、地域連合「すみだの絆」、墨田区議会立憲民主党、墨田オンブズマン、新しいすみだについては、余剰が生じていないため、返還なし



映像配信HP

教育委員会事務局の情報セキュリティのせい弱性について



墨田 オンズマン 大瀬 康介

教育委員会における物品購入の指名競争入札仕様書でメーカーが販売を中止した古い機器が指定されるケースを何度か見ている。機器の在庫が無い入札参加事業者は代替の最新機種等を提案することになるが、学務課から却下される事態が起きている。古い機器は、ネットワーク上のせい弱ポイントとなりハッカー侵入の危険性がある。①こうした現状への認識は、教育委員会が事前にリサーチした業者は、古い機器のせい弱性を曖昧にし、特定事業者しか入札に参加できないようにしている可能性も推測される。こうした機器を推奨する事業者について、これだよいと感じているのか。③知識がなく事業者の勧めをうのみにする組織が健全と言えるのか。現状、情報漏えい等はないと説明できるのか。

①機器の一体性確保の中で、機種等の変更による運用面での支障への懸念があった。今後とも最新セキュリティの観点や契約の競争性等を考慮していく。②機器は事業者の推奨ではない。セキュリティについても、学校のシステムは、外部から遮断されており、せい弱性に心配はない。③セキュリティの確保に配慮した上で費用対効果の観点で契約を行ったもので、組織の健全性には問題はない。これまで不正アクセス等の検出はないが、今後もセキュリティの強化に努めていく。

国際観光都市実現への取組は、インバウンドのみに依存する施策ではなく、一体的・相乗的に進めるものであるため、他の施策に転用する考えはない。

集合住宅におけるバイク置場の柔軟な運用について



公明党 たかはし のりこ

ファミリータイプの集合住宅では、大型の電動アシスト自転車等の利用が急増しており、駐輪場確保のため空いているバイク等の置場の柔軟な活用について要望を受けた。所管に確認したところ、墨田区集合住宅条例の趣旨に沿ってれば、柔軟な運用が可能とのことだった。そこで「集合住宅条例のスキームの手引き」にその旨を記載し、問合せには丁寧に対応するべきと考えるが、所見を伺う。

需要が少なく利用されていないバイク置場に、居住者用電動アシスト自転車を運用上駐輪させることは、墨田区集合住宅条例の趣旨からも支障がないと考える。今後、「手引き」のための「手引き」への反映を検討するとともに、相談には丁寧に対応する。

保育士及び幼稚園教諭の人材確保の観点から、都に保育士修学資金貸付制度の見直しを求める必要があると考える。一方で、区独自の奨学金返済支援制度を実施するべきであると考えるが、区長の所見を伺う。

新型コロナに係る妊産婦への支援の充実を



立憲民主党 あべ きみこ

①妊婦が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、出産後、子どもへの感染を防ぐため、子どもとの大切な時間を一緒に過ごせなくなるなどがあるなど、大変辛い思いをしている。特に初産の妊婦に対する産後ケアやメンタルケアを充実させる必要があると考えるがどうか。②保護者が陽性で、子どもが陰性だった場合で、親族などによる養育が困難なときは、保健所が児童相談所と連携して調整を行い、一時的に養育ができる児童養護施設等で子どもを預かると聞いているが、昨今の感染急拡大を受けて、受入先の確保について不安の声が広がっている。区としても受入先を確保する必要があると考えるがどうか。

①分娩医療機関等と連携し、退院後も、助産師及び保健師が訪問や電話による寄り添い型支援を切れ目なく行っている。また、必要に応じて、産後ケア事業や子育て支援事業につなげるほか、不安が強い場合は、精神保健相談として支援している。②家庭での養育が困難となった場合、児童相談所が都内の医療機関と一時保護委託の調整を行っており、区内の医療機関でも受け入れる場合がある。現時点では、区が別途、施設等を確保する考えはないが、引き続き医師会、医療機関、児童相談所等と連携し、預け先を確保できるよう適切に対応していく。

身体障害者補助犬の理解促進のため、区の公共施設等に「ほじよ犬ステッカー」を掲示し、普及啓発に取り組んでほしい。

管内閣総理大臣によるワクチン接種会場の視察について



すみだの絆 田中 哲

①総理大臣の視察に関する区長の感想は。②総理大臣からは、どういった質問があったのか。③区長からは、感染症対策等について、具体的に何か要望をしたのか。

①訪問を光栄に思うとともに、支援する姿勢に敬意を表したい。②本区の接種状況、接種が進んでいる理由等への質問があった。③3回目の接種に向け、ワクチン供給量を見据えた見通しを早めに示すよう要望した。ワクチン接種について①9月末の目標達成の見込みと、今後の展望は。②3回目接種の準備状況は。③若者のワクチン接種についての所感。④現時点でワクチンを打てない12歳未満の子どもの感染対策は。

①9月末には目標を超える見込みであり、10月以降は、個別接種を続ける。②迅速に対応できるように、スケジュール等を検討している。③接種率は順調に伸びており、今後も接種促進に努める。④家庭内感染防止に係る情報発信のほか、迅速な検査で陽性者を早期発見する体制を整えている。公共施設のWi-Fi環境整備について①現段階の整備状況は。②今後の整備方針は。③来年度の予算編成に係る区長の所見は。

新型コロナ変異株出現と今後のワクチン接種について



新しいすみだ 井上 ノエミ

本区では、ワクチン接種が早くから実施され、重症者が大変少ない状況となっているが、最近では、時間が経つとワクチンの免疫効果が低下したり、ワクチン接種を受けた人の抗体が減少するとの研究結果が国内外で発表されている。そのため、早期にワクチン接種を受けた区民の抗体がなくなるのではないかと心配がある。また、海外では、2回のワクチン接種を受けた人が感染する、いわゆる「ブレイクスルー感染」が起きたため、3回目の接種を始めている国もある。ブレイクスルー感染は、変異株とも関係しているようだが、本区における変異株の出現状況と3回目のワクチン接種について、現時点での考えを伺う。

保健所のスクリーニング検査等の結果、8月31日現在で、約95パーセントがデルタ株に置き換わっている。追加接種については、9月末までの希望者全員の接種完了に向け全力を尽くし、以後、3回目の接種が必要となれば、迅速に対応できるように、接種スケジュール等の検討を始めている。夏休みが終わり、学校が始まるのと、子どものコロナ感染が増加する可能性は高い。感染した子どもが自宅療養する場合、区内の小児科医との連携はどのようになるのか。また、幼児の患者が増えた場合の対応は。

保健所では、訪問看護ステーションや医師会と連携し、電話等による保健指導等を行っている。また、民間看護師の配置、オンライン診療に対応する小児科や自宅療養サポート薬局の協力も得ており、幼児の自宅療養者の増加にも十分対応できる体制を構築している。

新型コロナワクチン接種の先進自治体としてワクチン効果の発信を



無所属 堀 よしあき

河野大臣の発言によれば新型コロナワクチンの3回目の接種（ブースター接種）について、アメリカに倣って8か月後とした場合、早ければ10月終わりから11月初めにはスタートする見通しが示されている。現状でブースター接種の計画作りは、どのように考えているのか。また、ワクチン接種効果の客観的なデータを分析し、2回目のワクチン接種を完了した区民の発症予防率や重症化予防効果を区内に発信していくことはコロナワクチン先進自治体としての責務ではないか。ワクチン効果の客観的なエビデンスを区内外に発信してほしい。

ブースター接種の計画作りについては、現時点で、国から具体的な説明は受けていないが、情報収集に努め、迅速に対応できるように接種スケジュール等の検討を行っている。本区のワクチン接種効果の客観的データについては、8月末現在、2回接種した場合、95・4パーセントの発症予防効果があり、重症化予防についても効果が出ていると考えているが、現在検証中のため、今後、これらの客観的データも示しながら、ワクチン接種の重要性を発信していく。

財政調整基金の積立額が基本計画に達したが、当初目標額を維持できず範囲で切り崩すのか、更なる積立てを図り、厳しい財政にも耐え得るよう備えをするのか、今後の方針を伺う。

財政調整基金は今後も、感染症対策等による財源不足の補てんのため一定程度の基金残高を維持していく必要がある。計画的な運用が図れるよう、基本計画の改定の中で、積立て及び活用の方針を検討している。